

対馬市のしごと

令和5年度の予算



佐奈豊トンネルの夕陽

対馬市

当初予算の概要

令和5年度の対馬市一般会計の歳入・歳出予算は、326億6,700万円で、前年度予算と比較すると、14億1,500万円、4.5%の増となっています。特別会計、企業会計を合わせると、令和5年度の対馬市の予算総額は、436億9,006万円で、前年度予算と比較すると、13億7,757万円、3.3%の増となっています。

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較	増減率(%)
一 般 会 計	32,667,000	31,252,000	1,415,000	4.5
特 別 会 計	9,414,313	9,423,672	△9,359	△ 0.1
診療所特別会計	451,740	449,856	1,884	0.4
国民健康保険特別会計	4,443,736	4,474,106	△ 30,370	△ 0.7
後期高齢者医療特別会計	437,502	436,671	831	0.2
介護保険特別会計	3,994,514	3,997,134	△2,620	△ 0.1
集落排水処理施設特別会計	40,878	23,759	17,119	72.1
旅客定期航路事業特別会計	45,943	42,146	3,797	9.0
企 業 会 計	1,608,750	1,636,818	△28,068	△ 1.7
水道事業会計	1,608,750	1,636,818	△28,068	△ 1.7
合 計	43,690,063	42,312,490	1,377,573	3.3

※水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

一般会計

対馬市の一般的な予算です。
税金と国や県からの交付金や支出金が主な歳入で、対馬市の事業全般に使います。

特別会計

ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用し、他と区分して経理する予算です。

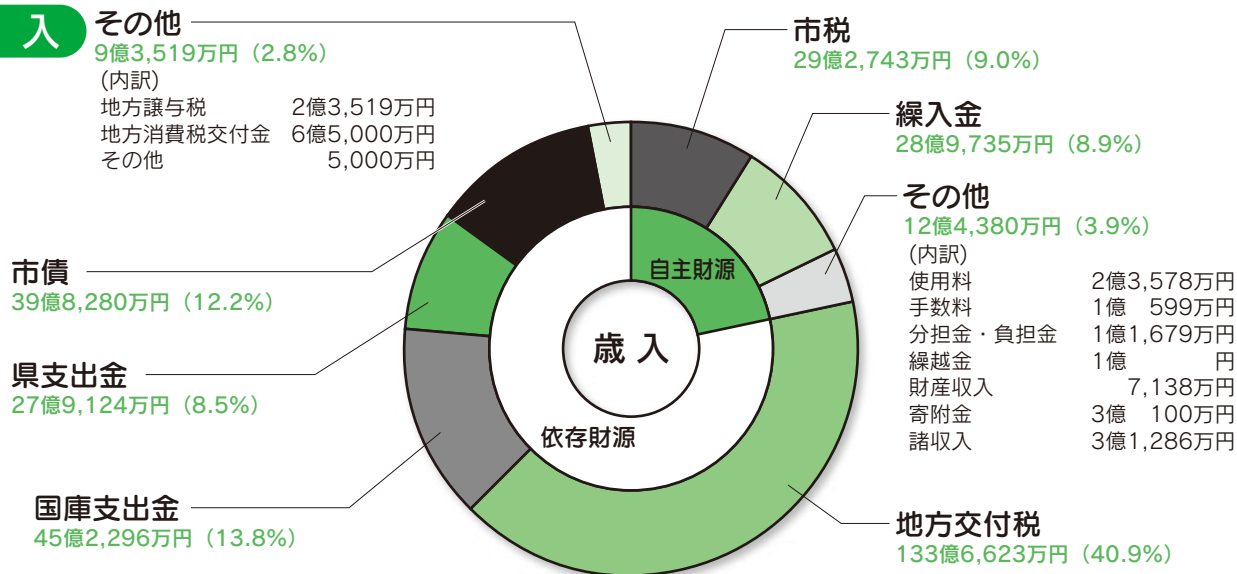
対馬市には、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など6つの特別会計があります。

企業会計

特定の事業について、その事業に関わる料金収入などを事業に充て、民間企業と同様に独立採算を行っている予算です。対馬市には、水道事業会計があります。

一般会計予算

歳入



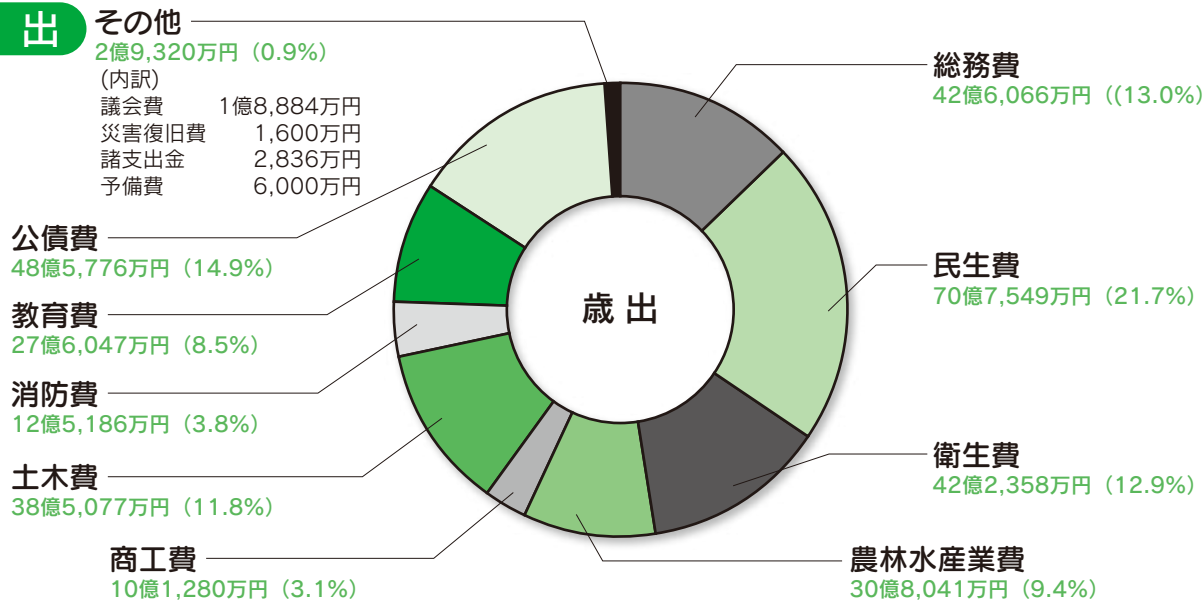
【自主財源】市が自主的に収入できる財源

市 税	市民税や固定資産税など、市民の皆様に納めていただく税金
分担金及び負担金	市が行う事業などにより、特に利益を受ける人から徴収するお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や住民票などの交付手数料など
繰 入 金	各種基金(貯金)の取り崩しなどにより繰り入れるお金

【依存財源】国や県の意志決定に基づき収入される財源

地方交付税	一定水準の行政運営ができるよう所得税や酒税など、国税の一部から市の財政状況に応じて交付されるお金
国庫支出金	特定の事業に対して国から交付されるお金
県 支 出 金	特定の事業に対して県から交付されるお金
市 債	主に建設事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

歳出



総 務 費	行政活動の共通的な管理運営や拡張性などのために使われるお金
民 生 費	福祉サービスのために使われるお金
衛 生 費	健康づくりや環境衛生などのために使われるお金
農林水産業費	農業・林業や水産業の振興のために使われるお金

商 工 費	商業振興や観光などのために使われるお金
土 木 費	道路・河川や公園などの整備のために使われるお金
消 防 費	消防・防災のために使われるお金
教 育 費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興などのために使われるお金
公 債 費	市債(借金)の返済のために使われるお金

総務費

市制施行20周年記念事業

総務課

247万円

令和6年3月1日に市制施行20周年を迎えるにあたり、対馬市がさらなる飛躍に向けて歩み出すきっかけの年となるよう令和6年度に市制施行20周年記念事業を行うため、令和5年度に準備を行います。

【主な経費】

- 着ぐるみ製作委託料・・・90万円
- ペーパーバッグ等消耗品・・・130万円

- イベント協力者謝礼・・・23万円

DX推進事業

デジタル推進課

199万円

令和4年10月17日に策定した「対馬市DX推進計画」に基づき、市役所窓口の各種手続をオンライン化の業務変革を行います。デジタル行政に向けて、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会」を実現するため、高齢者等を対象にスマートフォン無料相談窓口を開設します。

【主な経費】

- デジタル活用支援事業委託料・・・35万円

- 電子申請システム使用料・・・164万円

加志々地区避難所施設新築事業

中対馬振興部 地域振興課

7,461万円

加志々地区住民が安全に避難できる場所を確保するために避難所施設を新築します。

【主な経費】

- 避難所施設新築工事費・・・7,040万円

- 工事監理委託料・・・275万円

対馬3高校魅力化推進事業

政策企画課

1,299万円

対馬高校に陸上に精通した指導者を招聘し、同校の魅力化を図ると共に、生涯学習課と連携したスポーツ教室等の各種イベントに参加し、スポーツの振興や生涯スポーツの普及を図ります。

【主な経費】

- 対馬3高校文化・スポーツ指導者招聘事業支援業務委託・・・701万円
- 高校文化・スポーツ活動支援事業補助金・・・570万円



SDGs人財育成事業

SDGs推進課

1,601万円

対馬グローバル大学やSDGsカフェ、対馬SDGsプラットフォーム等を通じ、SDGs（持続可能なしづくり）の推進を担う人財育成に取り組み、その成果を対馬学フォーラム等を通じて島内外に発信することで、交流人口・関係人口の拡大に努めます。

【主な経費】

- アドバイザーボード運営経費・・・199万円
- SDGsパートナーズ・プラットフォーム・カフェ運営経費・・・353万円
- SDGsスタディツアー開催経費・・・30万円
- 対馬グローバル大学運営経費・・・621万円
- 対馬学フォーラムの開催経費・・・107万円
- 対馬SDGs研究奨励補助金・・・202万円



市内の産業振興や雇用の維持・確保に繋げるため、新規の創業・起業や地域資源を活用した新分野への事業進出、販路拡大、人材育成等への支援を行います。

【主な経費】

●創業等支援事業補助金・・・500万円

●創業支援会議・補助金審査会等事務費・・・67万円

お知らせ

対馬で創業・起業・事業の拡大をお考えの方必見！
対馬の地域資源を活用した事業に対する補助金！

■対馬市創業等支援事業補助金：上限額200万円（補助対象経費の2／3以内）

従業員に資格を取らせてあげたいけど予算が…
対馬市にご相談下さい！

■対馬市創業等支援事業補助金（人材育成支援事業）：上限10万円
（宿泊費、交通費、受験料等の資格習得における補助対象経費の3分の2以内）

《お問い合わせ先》しまの力創生課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）

U・Iターン推進事業

U・Iターン希望者へ支援制度等の情報発信、お試し住宅・定住支援住宅の活用を推進し、条件を満たす移住者等に対し「しま暮らし支援補助金」、「奨学金返還支援補助金」等により、移住・定住者への支援を充実し、社会減抑制対策を図ります。

【主な経費】

●移住・定住推進事業補助金・・・1,600万円

●リモートワーク事業支援補助金・・・180万円

●しまぐらし体験等経費・・・120万円

●お試し住宅・定住支援住宅維持管理費等・・・180万円

●情報発信・移住相談会経費・・・949万円

お知らせ

対馬へのUターン・Iターン者必見！
移住・定住を支援する補助金をご活用ください！

■しま暮らし支援補助金

- ・引越経費支援：上限額20万円（対象経費の2／3以内）
- ・住宅借上げ初期費用支援：上限額 5万円（対象経費の一部）
- ・住宅家賃支援：上限額 3万円（家賃月額1／2）×3月分
- ・子育て世帯移住支援：扶養している子ども一人あたり2万円

■結婚移住奨励補助金：一組あたり5万円

■ふるさと就職奨励補助金：10万円

■奨学金返還支援補助金：年間上限額24万円（5年間まで補助）

■ひとり親家庭移住支援補助金

- ・就労奨励支援：10万円
- ・自動車購入費支援：上限額30万円（対象経費の1／2）

■空き家改修費等補助金：上限額100万円（対象経費の1／2）

■空き家バンク活用奨励金：1物件あたり5万円



《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）

雇用機会拡充支援事業

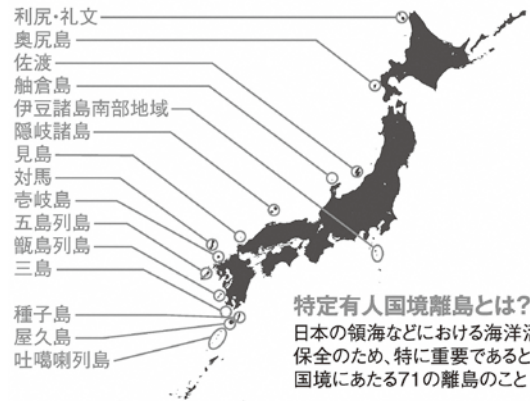
しまの力創生課
2億6,906万円

特定有人国境離島地域における創業・事業環境の不利性に鑑み、民間事業者が雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う場合の設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援します。

【主な経費】

- 雇用機会拡充支援事業補助金・・・2億6,289万円
- 事業者説明会委託料・・・264万円
- アドバイザー派遣、セミナー開催経費・・・113万円

特定有人国境離島



特定有人国境離島とは？
日本の領海などにおける海洋活動の保全のため、特に重要であるとされる国境にあたる71の離島のこと

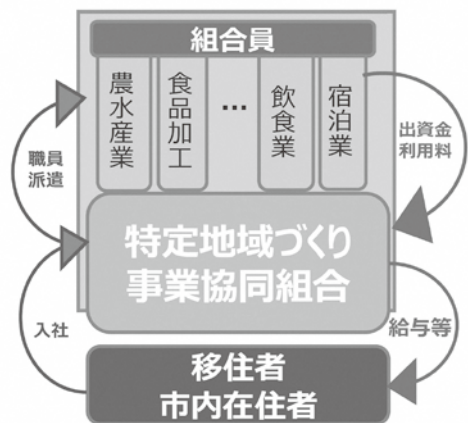
特定地域づくり事業

しまの力創生課
966万円

業種ごとの繁忙期等に応じた労働者派遣事業を行う市内の対馬づくり事業協同組合に対して交付金を交付することで運営を支援し、市内事業者の担い手確保や移住定住の推進を図ります。

【主な経費】

- 特定地域づくり事業推進交付金・・・966万円



ふるさと納税返礼システム事業

地域づくり課
1億8,685万円

ふるさと納税者に対し、島の特産品を返礼することで、特産品のPRはもとより、新規顧客の獲得や新規特産品の創出等により生産者の所得向上、地域産業の活性化を図ります。

【主な経費】

- ふるさと納税返礼品・・・9,000万円
- 通信運搬費・・・2,793万円
- 広告宣伝料等事務費・・・268万円
- ふるさと納税支援業務委託料・・・6,329万円
- ふるさと納税システム等使用料・・・295万円



令和5年度ふるさと納税目標額 3億円

全国から対馬市に納付されたふるさと納税は、「がんばれ国境の島対馬ふるさと応援基金」に積み立てています。令和5年度は、基金の一部を取り崩し、次の事業に活用する予定です。

- ・市制施行20周年記念事業
- ・離島航空路維持費補助金事業
- ・市営有償バス運行事業
- ・バス購入補助金事業
- ・住んでよし・訪れてよしのまちづくり応援事業
- ・ふるさと納税返礼システム事業
- ・GIS写真地図データ更新事業
- ・対馬3高校魅力化推進事業
- ・斎場「つつじの苑」防水改修事業
- ・斎場「霊光苑」火葬設備更新事業
- ・海岸漂着物等地域対策推進事業
- ・有害鳥獣捕獲補助金事業
- ・観光ガイドマップ作成事業
- ・対州馬活用プロジェクト事業
- ・ツシマヤマネコ啓発事業
- ・ツマアカスズメバチ防除事業
- ・対馬厳原港まつり振興会補助金事業
- ・サイクリングイベント開催事業
- ・ツシマウラボシシジミ保全事業
- ・あそふベイパーク整備活用事業
- ・学校老朽化遊具等改修事業
- ・今里スクールバス待合所改築事業
- ・東部中学校屋内運動場床改修事業
- ・厳原体育館天井改修事業
- ・博物館特別展開催事業
- ・博物館教育普及事業
- ・博物館郷土愛醸成事業
- ・博物館展示資料複製製作事業

浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業

しまの力創生課

6,617万円

浮体式洋上風力発電によるエネルギー地産地消の検討を目的とした実海域での海底地形、潮流、風況等の調査実施と調査結果に基づく事業性検討を行います。また、併せて再生可能エネルギーの島内系統受入が困難な状況下で、生み出されるエネルギーの活用方法についても検討します。

【主な経費】

- 浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業委託料・・・6,100万円
- 検討協議会開催経費等・・・・・・・・・・・・・・・・・・517万円



交通対策事業

地域づくり課

4億5,958万円

住民の島内交通手段確保のため、予約制乗合タクシーの運行委託、対馬交通㈱へのバス路線維持費・バス購入費補助、市所有のスクールバスの空き時間を活用する等した自家用有償旅客運送を実施します。

また、本土までの移動に要する費用負担の軽減のため、市民の航路運賃をJR運賃並に、航空路運賃を新幹線運賃並に引き下げるための経費や長崎県離島航空路の利用促進等への経費を負担し、航路・航空路の活性化を図ります。

【主な経費】

- 乗合タクシー運行委託料・・・・・・・・・・・・740万円
- 市営有償バス運行管理委託料・・・・・・・・・・3,347万円
- 地方バス路線維持費補助金・・・・・・・・・・1億5,340万円
- バス購入事業補助金・・・・・・・・・・・・1,131万円
- 離島航空路線確保対策補助金・・・・・・・・・・9,926万円
- 航路運賃割引事業補助金・・・・・・・・・・1,115万円
- 航路・航空路運賃低廉化事業負担金・・・1億3,000万円
- 対馬市地域公共交通活性化協議会負担金・・・1,359万円

成婚フルサポート事業

地域づくり課

605万円

結婚を希望する島内男性と島内外の女性との出会いの場を創出し、出会いから交際までサポートし結婚に導くことで、島への若者の移住・定住を促進します。

【主な経費】

- 成婚フルサポート事業補助金・・・・・・・・・・600万円
- 官民連携サポート会議経費・・・・・・・・・・5万円



結婚新生活支援事業

地域づくり課

900万円

少子化対策の強化に資することを目的として、新婚世帯の住居費及び引越費用の一部を支援します。

【主な経費】

- 結婚新生活支援事業補助金・・・・・・・・・・900万円

補助対象者

令和5年3月1日以降に婚姻届を提出し、受理された新婚世帯。
婚姻届が受理された日の年齢が夫婦ともに39歳以下であること。
夫婦の合計所得が500万円未満であること。
夫婦のいずれかが市内在住であること。
※その他の補助条件につきましては、担当課へお問い合わせください。

対象事業

住居費（購入費・改修費・賃借費等）及び引越費用

補助上限額

29歳以下：60万円、39歳以下：30万円
※年齢区分は、夫婦いずれかの年齢の高い方による

申請期限

令和6年3月31日

《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）



戸籍システム等連携対応改修事業

市民課

1,208万円

マイナンバーを利用することによって、様々な戸籍届出の際に、提出が必要だった戸籍謄抄本の添付が省略されたり、全国自治体窓口で戸籍謄抄本を取得することができるよう戸籍システム改修等を行います。

【主な経費】

●戸籍電算システム改修委託料・・・668万円

●戸籍情報・附票システム読み仮名対応改修委託料・・・540万円

民生費

高齢者生活支援事業

長寿介護課

1,994万円

在宅の高齢者や心身の不自由な方が安心して自立した生活を継続できるよう軽易な日常生活の支援を行います。

【主な経費】

●食の自立支援・・・1,848万円

●外出支援・・・60万円

●ちょこっとサービス・・・10万円

●紙おむつ費支援・・・70万円

●軽度生活支援（ホームヘルプサービス）・・・6万円

高齢者移動費助成事業

長寿介護課

1,235万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者に対して、外出機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び身機能の低下を抑止し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定したタクシー、バス及び渡海船の利用券を交付します。

【主な経費】 ●高齢者移動費助成・・・1,116万円

対馬市高齢者移動費助成事業

対象者

- 申請日時点で、75歳以上の在宅の高齢者
- 75歳の要件を、4月1日時点から、年度内中に達する方に拡充しました。
- 障害者移動支援や外出支援サービスを利用している方、生活保護を受けている方は対象外です。

助成内容

- 市が指定した市内の交通機関で利用できる黄色の利用券（12枚つづり）を、一人につき1冊交付します。
- 令和5年度に申請された方は、誕生月や申請月により、交付枚数が少なくなります。

申請方法

- 申請書に、以下の必要書類を添えて、申請場所に提出する。
- 令和4年度に利用券を交付された方は、申請不要で、利用券は自宅に郵送されます。

必要書類等

- 本人申請・・・保険証など本人確認ができるもの又はその写し
- 代理申請・・・申請者の本人確認ができるもの又はその写しと、代理人の本人確認ができる保険証や運転免許証など

交付方法

- 窓口申請者・・・申請場所で直接交付
- 前年度交付者・・・自宅に郵送

申請場所

- 市民課
- 各振興部住民生活課
- 各行政サービスセンター
- 各窓口センター

【利用できる交通機関】



(株)対馬交通



タクシー(福祉有償運送含む)



地域コミュニティバス



市営渡海船

《お問い合わせ先》長寿介護課 ☎0920-58-1118 (IP電話 358-1118)

基幹相談支援センター体制整備事業

福祉課

581万円

重度の障がい者等に対し専門的な対応をできる人材を配置し、常時の連絡体制を確保し、緊急の事態等に必要サービスのコーディネートや相談等の必要な支援を行います。

また、相談支援事業者に対して専門的な助言や研修会を通して人材育成を図るなど、地域における相談支援の中核的な役割を担います。

【主な経費】

●地域生活支援事業委託料・・・・・・・・・・581万円

福祉医療費

福祉課、こども未来課

1億2,901万円

障がい者、乳幼児、こども（小学生～高校生世代）、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦等に対し、医療費の一部を助成します。

【主な経費】

●障害者医療費助成・・・・・・・・・・5,558万円
●乳幼児医療費助成・・・・・・・・・・1,544万円
●こども医療費助成・・・・・・・・・・4,054万円

●母子医療費助成・・・・・・・・・・804万円
●父子医療費助成・・・・・・・・・・37万円
●寡婦医療費助成・・・・・・・・・・10万円

シルバー人材センター事業

長寿介護課

1,994万円

シルバー人材センターの拡大による高齢者の生きがいの創出、地域社会への貢献を目指して、対馬市全域で事業を展開します。

【主な経費】

●運営費補助金・・・・・・・・・・1,994万円

令和5年度以降の対馬市シルバー人材センターの事業について

◎令和5年度

○センター拠点の活動計画

各地区拠点（下地区・中地区・上地区）において受託作業の拡大を図ります。

◎今後の計画

① 登録人員の確保・事業拡大を図ります。



※令和5年3月1日に、任意団体から一般社団法人対馬市シルバー人材センターへ独立しました。

自立相談支援事業

保護課

994万円

生活保護に至る前の段階で対象者との接触を図り、面談等により対象者の状況を把握し、活用を図れる各種制度の説明や助言、事務窓口への同行、関係機関との連携等により対象者主体で対象者が望む自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 自立相談支援事業・・・・・・・・・・244万円
- 就労準備支援事業・・・・・・・・・・179万円
- 家計改善支援事業・・・・・・・・・・167万円
- 一時生活支援事業・・・・・・・・・・30万円
- 住居確保給付金・・・・・・・・・・374万円

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456



子どもの学習・生活支援事業

保護課

835万円

対象世帯の子どもに学習塾利用による学力向上や放課後保育による社会性の醸成や居場所づくりを図り、さらにこれによる親の就労機会の拡充による収入増を図ることにより、対象世帯の自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 子どもの学習・生活支援扶助費・・・・・・・・835万円

子どもの学力向上、居場所づくりを支援します！

■事業内容

対象世帯の子ども、学習塾や学童保育等の利用料を助成します。

■対象者

次のいずれかの世帯に該当する島内在住の小学生から高校生までの児童生徒

1. 生活保護受給世帯
2. 住民税非課税世帯
3. 就学援助受給世帯
4. ひとり親世帯
5. その他学習支援が必要と認められる世帯

■助成内容

塾や学童保育の利用料を公費負担（対象者1名あたり月額限度額10,000円）※事業所へ支払います。

（公費負担対象は、教具、備品、被服等の購入費を除いた額。1名につき1事業所まで）

助成期間：助成決定を受けた月から当該会計年度の3月まで。

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456



子育て支援事業

こども未来課

9億1,027万円

安心して子育てができるように、子どもの成長に合わせたサービス提供を行います。

【主な経費】

- 認可保育所運営費・・・・・・・・・・3億6,111万円
- へき地保育所運営費・・・・・・・・・・3,307万円
- 私立保育所運営費・・・・・・・・・・3億7,886万円
- 広域保育所運営費・・・・・・・・・・289万円
- 放課後児童健全育成事業委託料・・・・・・・・7,468万円
- 地域子育て支援拠点事業委託料・・・・・・・・5,350万円
- 子育て援助活動支援事業委託料・・・・・・・・616万円



支援対象児童等見守り強化事業

こども未来課

888万円

見守りが必要な子育て家庭に対し、食材等の配達を通じて、子どもの状況を把握することで、見守り体制の強化を図り、支援を行います。

【主な経費】

- 支援対象児童等見守り強化事業委託料・・・888万円



(仮称) 豊玉認定こども園建設事業

こども未来課

4億8,020万円

中対馬地区にこども園を開設することで、保護者の就労等の有無にかかわらず施設の利用が可能となり、教育・保育を一体的に行うことで、充実した子育て環境を整備します。

【主な経費】

- 建設工事費・・・・・・・・・・4億7,220万円
- 建設工事監理委託料・・・・・・・・・・800万円

親子でスマイル住宅支援事業補助金事業

こども未来課

150万円

安心して子どもを産み育てることができる住宅環境を整備するため、多子世帯や3世代同居または近居のための新築・中古住宅の取得またはリフォームを行う住宅所有者に対して、費用の一部を支援します。

【主な経費】

- 親子でスマイル住宅支援事業補助金・・・・・・150万円（1件の上限額50万円）



子ども夢づくり基金事業

こども未来課

3,265万円

子ども夢づくり基金を活用し、市内の学校に在学する児童生徒の文化、体験、国際交流及び地域間交流活動、スポーツ活動、就学活動に要する経費を支援します。

【主な経費】

- スポーツ及び文化活動振興費・・・・・・2,758万円
- 地域間交流及び国際交流活動振興費・・・・・・211万円
- 体験学習振興費・・・・・・・・・・72万円
- 就学支援事業費・・・・・・・・・・224万円



衛生費

アピアランスケア支援事業

健康増進課

70万円

がん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに、社会生活を促進し、療養生活の質の向上を図るため、補整具の購入費用の一部を支援します。

【主な経費】

- アピアランスケア支援事業助成金・・・・・・70万円

健康増進事業

健康増進課

7,135万円

市民の健康寿命の延伸に向け、健康相談・健康教室・がん検診等健康増進事業の推進を図ります。がん検診の受診者数の向上を図り、がんの早期発見に努めます。

【主な経費】

- 後期高齢者等健診委託料 601万円
- 各種がん検診委託料 5,603万円
- その他検診委託料 218万円

- 肝炎検査委託料 68万円
- 骨密度測定検査委託料 111万円



妊婦健康診査支援事業

健康増進課

1,620万円

妊婦の健康の保持及び増進を図るため健康診査を実施し、その費用を助成することにより受診者の経済的負担の軽減と健康管理の向上を図ります。

【主な経費】

- 妊婦健康診査委託料 1,600万円
- 妊婦健康診査費助成 20万円



出産・子育て応援支援事業

健康増進課

1,503万円

妊娠期から子育て期にわたり、切れ目なく妊娠・出産・育児のサポートを行う伴走型相談支援の一環として、妊娠届出時や出産届出時等に保健師による面談を受けた妊婦に対して、経済的支援を行います。

【主な経費】

- 出産応援給付金 750万円

- 子育て応援給付金 750万円

予防接種事業

健康増進課

8,912万円

予防接種により免疫をつけることで、発症・重症化を予防し、蔓延を防止することで、ひいては医療費の抑制を行います。また、里帰り出産等で県外で予防接種を受けた場合の費用の払戻しを行い接種者の費用負担の軽減を図ります。

【主な経費】

- 小児を対象とする定期予防接種 5,870万円
- 成人用肺炎球菌予防接種 32万円

- 季節性インフルエンザ予防接種 2,688万円
- 県外予防接種払戻金 285万円



新型コロナワクチン接種事業

健康増進課

656万円

新型コロナウイルス感染症の発症・重症化を予防し、蔓延を防止することで、市民が安全で安心できる生活環境を確保するため、新型コロナワクチン追加接種を推進します。

【主な経費】

- 新型コロナワクチン接種委託料 353万円

- コールセンター設置運営費等 303万円



合併処理浄化槽普及促進事業

環境政策課

3,833万円

し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽の計画的な整備推進を図るため、設置者に対し浄化槽設置費用の一部を補助し、公共水域の水質汚濁の防止、公衆衛生の向上を図ります。

【主な経費】

●合併処理浄化槽設置事業補助金・・・・・・3,833万円

お知らせ

合併処理浄化槽を設置する場合、助成制度があります！

●事業主体 対馬市に浄化槽の設置を行う個人並びに法人

●事業内容 当該年度に対馬市内に浄化槽を設置し、交付の条件を満たした個人、法人に対して、設置費用の一部を補助します。

●補助対象事業 対馬市浄化槽設置整備事業費

●補助要件 ①本市内に浄化槽を設置する者。
②市税等を滞納していないこと。

※国の補助制度により、補助額が変わることがあります。

●補助限度額 5人槽・・・・・・49万8千円
7人槽・・・・・・62万1千円
10人槽・・・・・・75万3千円
11人槽以上・・・・・・93万9千円

(単独処理浄化槽またはくみ取り槽を撤去し合併処理浄化槽に変更される場合は、それぞれ限度額12万円または9万円の追加補助があります。)



《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

生ごみ等資源再利用システム事業

環境政策課

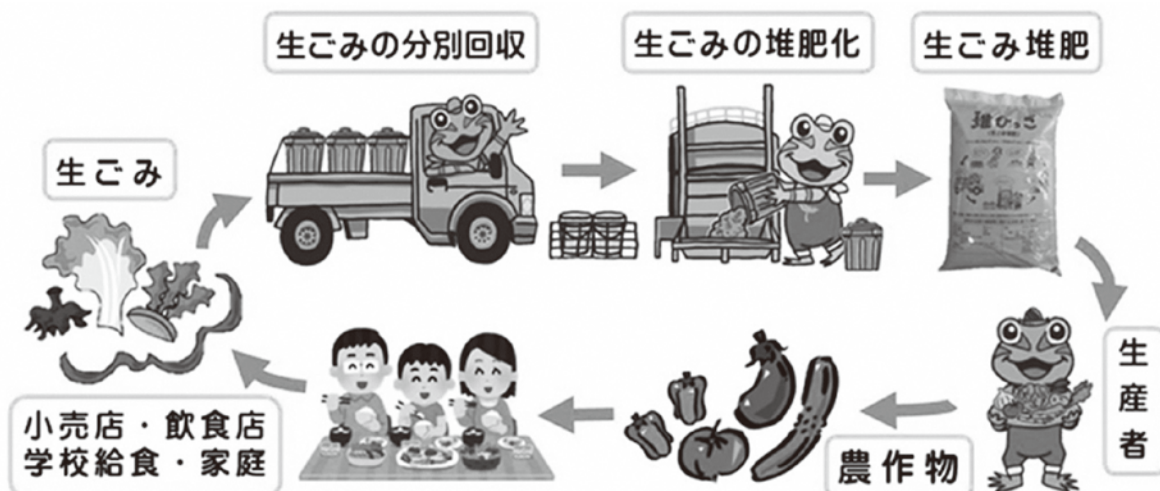
3,200万円

環境に配慮した循環型社会形成の構築に向けて生ごみ等の分別収集を実施し、更なるごみの減量化と資源化を図り焼却処理施設のごみ処理経費の削減と温室効果ガス排出量の抑制に努めます。

【主な経費】

●生ごみ等資源再利用業務委託料・・・・・・3,200万円

生ごみ堆肥化の流れ



海岸漂着物等地域対策推進事業

環境政策課

3億円

地域住民などにより回収した漂着ごみの処理を適正に行うと同時に、国内外に向けた発生抑制対策事業を実施します。

また、リサイクルの推進を図り、回収した漂着ごみの一部（発泡スチロールや硬質プラスチック）をペレット・チップに減容化し処分経費の削減に努めます。

【主な経費】

- 漂流・漂着ごみの回収・処分経費等・・・2億5,303万円
- モニタリング調査事業・・・・・・・・・・1,300万円
- 発生抑制対策事業・・・・・・・・・・3,397万円



農林水産業費

農林水産業担い手対策事業

農林しいたけ課、水産課

5,946万円

農林水産業における高齢化・担い手不足を解消するため、新規就業者等に対する支援を行います。

【主な経費】

- 農業担い手対策
 - 農業次世代人材投資資金・・・・・・・・・・300万円
 - 元気ある担い手アクション支援事業補助金・・・36万円
 - フレッシュ担い手育成事業補助金・・・・・・・・68万円
- 林業担い手対策
 - ながさき森林づくり担い手対策補助金・・・・1,766万円
 - 林業の星スキルアップ研修事業補助金・・・・50万円
 - 対馬しいたけ新規就業者施設整備支援事業補助金 25万円
- 漁業担い手対策
 - ひとが創る持続可能な漁村推進事業・・・・3,401万円
 - 後継者対策等事業補助金・・・・・・・・・・200万円
 - 新規就業者定着促進事業補助金・・・・・・・・100万円



林道整備事業

基盤整備課

6,298万円

林業作業の効率化のため、林道の開設を行います。

【主な経費】

- 林業専用道一重鳴滝線開設事業・・・・・・・・5,090万円
- 林業専用道田口サエ線開設事業・・・・・・・・525万円
- 林道シワカウ線改良事業・・・・・・・・・・683万円

森林環境譲与税活用事業

農林しいたけ課

7,409万円

令和元年度から譲与が開始された森林環境譲与税を財源として、適正な森林環境整備を促すための支援を行います。

【主な経費】

●森林環境譲与税活用事業補助金

再造林支援事業・・・・・・・・・・600万円
天然更新支援事業・・・・・・・・・・100万円
未利用材搬出支援事業・・・・・・・・2,000万円
森林作業道補修支援事業・・・・・・2,300万円

●Re造林支援事業・・・・・・・・・・600万円
●素材生産量維持造森支援事業・・・・300万円
●薪暖尽くしストーブ導入支援・・・・800万円
●鹿るべき見回り・点検作業支援・・・・22万円



有害鳥獣対策事業

自然共生課

2億2,593万円

イノシシ、シカの被害対策は、防護柵の整備や個体の捕獲など積極的に行っておりますが、未だに被害が後を絶ちません。引き続きイノシシ、シカの一斉捕獲と新たな捕獲従事者の確保に取り組み個体数の減少を目指します。

また、有害鳥獣の捕獲・被害データの分析を行い、地域ぐるみの被害対策の促進に繋がります。さらに肉や皮を資源とした利活用の推進を行います。

【主な経費】

被害防止・駆除事業

●イノシシ捕獲補助金・・・・・・・・7,800万円
●シカ捕獲補助金・・・・・・・・1億2,000万円
●利活用補助金・・・・・・・・900万円
●鳥獣被害防止施設整備補助金・・・・380万円
●捕獲隊推進補助金・・・・・・・・100万円
●イノシシ・シカ一斉捕獲業務等委託料・・・531万円

活用促進事業

●鳥獣対策総合支援業務委託料・・・・208万円

イノシシやシカに関わる目的を多様化

資源活用＝地域を巻きこむ種まき！

キーワード
被害対策

キーワード
資源
(肉・皮)



地区捕獲隊の活動



一斉捕獲の状況



食肉加工製品
(ソーセージ、ベーコン等)

対馬しいたけ振興事業

農林しいたけ課

1,675万円

対馬しいたけ生産量のアップと普及拡大を図るため、種駒購入に係る補助金を継続し、高効率・高品質なしいたけ生産のための研修会やしいたけ生産作業の軽労化に向けた事業を実施します。

【主な経費】

- しいたけ種駒補助事業・・・1,500万円
- しいたけ生産作業軽労化事業・・・50万円
- しいたけ活性化対策事業・・・110万円



輸送コスト支援事業

農林しいたけ課、水産課

5億9,150万円

農林産物、活魚・鮮魚、木材及び水産加工品等の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産意欲の向上、所得の向上を図ります。

【主な経費】

- 農業輸送コスト助成事業補助金・・・682万円
- 木材加工品輸送コスト助成事業補助金・・・1億5,400万円
- 水産加工品輸送コスト支援事業補助金・・・2,960万円
- 活魚・鮮魚輸送コスト支援事業補助金・・・4億108万円



しまの産品生産・販売力拡大支援事業

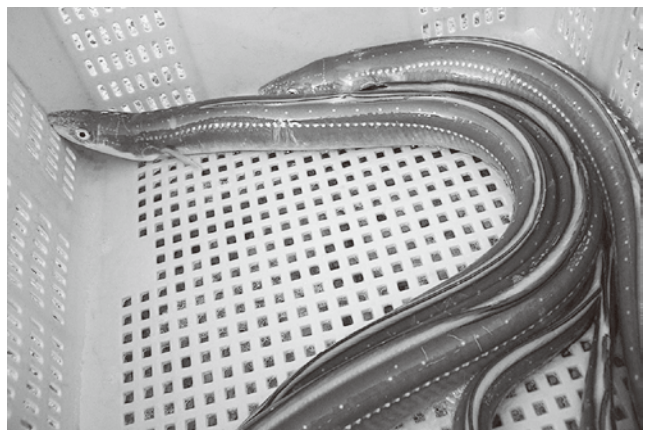
水産課

3,800万円

対馬地域商社を中心として対馬産品の販路拡大や新商品開発、鮮魚等の島内流通に向けた取組を支援するとともに、新たな水産資源の掘り起こしとして未利用魚等を活用した商品開発を行う事業者へ支援を行います。また、長崎県と離島3市1町の共同プロジェクトとして、離島地域における様々な課題解決のため、食品事業者等へのアドバイザー派遣により人材育成や販路拡大等に対し支援を行います。

【主な経費】

- しまの産品生産・販売力拡大支援事業補助金 2,100万円
- しまの食品産業基盤整備支援業務負担金・・・500万円
- 未利用魚等流通促進支援事業補助金・・・1,200万円



離島漁業再生支援等交付金

水産課

3億9,580万円

漁業集落が行う漁場の生産力向上等に関する取組、新規就業者に対する漁船リース及び雇用機会の拡充の取組に対し支援を行います。

【主な経費】

- 離島漁業再生事業交付金・・・2億8,014万円

管 轄 別	厳 原	美津島	豊 玉	峰	上 県	上対馬	推進事務費	計
金額(万円)	4,340	7,731	4,363	2,996	3,754	4,398	432	28,014

- 離島漁業新規就業者特別対策事業交付金（漁船リース）・・・継続 4件 996万円、新規 1件 1,621万円
- 特定有人国境離島漁村支援交付金・・・継続 15件 5,354万円、新規 6件 3,595万円

漁場整備事業

基盤整備課

1億5,170万円

磯焼けの拡大により沿岸漁業の漁獲量が減少しているため、魚礁設置により水棲生物の増集(いしゅう)・保護培養を進め、漁場の回復を行います。

【主な経費】

- 魚礁設置工事（泉、佐須奈、曲）・・・1億4,500万円
- 測量設計委託料・・・500万円



漁港整備事業

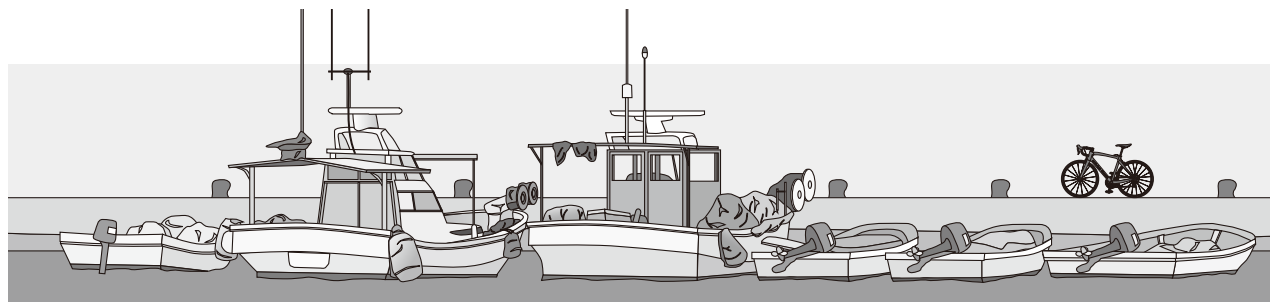
基盤整備課

7億1,730万円

漁港施設の基本施設、機能施設を充実させ、漁業就業者の利便性の向上を図ります。

【主な経費】

- 水産生産基盤整備事業（特定）・・・2億5,480万円
尾崎漁港
- 水産生産基盤整備事業（一般）・・・3億9,000万円
瀬漁港、根緒漁港、高浜漁港
- 漁港施設機能保全事業・・・5,700万円
志多賀漁港、大船越漁港、五根緒漁港
- 漁村再生交付金事業・・・1,550万円
千尋藻漁港



商工費

滞在型観光促進事業

観光商工課

6,616万円

観光満足度向上及び観光客一人当たりの消費額増加に向けた観光コンテンツの創出並びにSDGsを絡めた教育旅行を推進します。また、おもてなし意識の醸成に加え、宿泊施設等へのハード整備を合わせた受入態勢を強化することで滞在型観光を推進します。

【主な経費】

- おもてなし向上事業・・・1,500万円
- 教育旅行誘致事業・・・1,000万円
- 観光コンテンツ創出事業・・・3,498万円
- 満足度向上に向けた
観光インフラ整備事業補助金・・・600万円



歴史資産活用事業

観光商工課

509万円

金田城を核とした首都圏等へのPR及び史跡等を繋ぐ周遊タクシーの運行を支援して、誘客推進を図ります。

【主な経費】

- 周遊タクシー運行事業・・・・・・・・・・404万円
- 金田城PR事業・・・・・・・・・・79万円



対馬市壱岐市周遊ツアー送客支援事業

観光商工課

1,284万円

首都圏等において本市及び壱岐市の2島ツアーのニーズが高いことから、壱岐市と連携して旅行社に対する送客支援を実施することで、ツアー造成及び誘客の促進を図ります。

【主な経費】

- 対馬市壱岐市周遊ツアー送客支援事業委託料 1,240万円



特産品販路開拓支援事業

観光商工課

100万円

事業者に対し、商談会等の参加に要する経費及び広告宣伝費を助成し、特産品の販路拡大を支援します。

【主な経費】

- 特産品販路開拓支援事業補助金・・・・・・・・100万円



お知らせ

特産品等の宣伝及び販路拡大を支援します。

- 対馬市販路開拓支援事業補助金：上限額20万円（補助対象経費の1／2以内）
- 補助対象者：特産品等の生産、製造又は加工を行っている市内で事業を営む中小企業者等。
- 補助対象事業：次のいずれかに該当する事業
 - ① 新たな取引先、事業提携先、販売先等の販路開拓及び拡大のため不特定多数の者に周知する展示会、商談会、博覧会、見本市、発表会、物産店等への参加
 - ② 新たな需要開拓に向け、全国又は海外の販路を開拓するためにECサイト等を活用した事業

《お問い合わせ先》観光商工課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）

生物多様性保全事業

自然共生課

1,933万円

人と自然との共生を目指した取組として、生態系を守るための希少種保全や外来種対策、対馬の生態系のシンボルであるツシマヤマネコ保護及び普及啓発活動を推進します。

【主な経費】

- ツシマヤマネコ普及啓発事業・・・・・・・・・・218万円
- ツシマウラボシシジミ保全事業・・・・・・・・・・496万円

- 特定外来生物（ツマアカスズメバチ）対策事業 787万円



土木費

市道改良事業

建設課、中対馬振興部 地域振興課、北部建設事務所

20億7,460万円

本事業により、車両通行の安全確保及び地域の産業経済の活性化を図ります。

【主な経費】

- 尾浦浅藻線改良事業・・・・・・・・・・16億5,200万円
- 仁位貝附線改良事業・・・・・・・・・・1億480万円
- 久田2号線改良事業・・・・・・・・・・1,040万円
- 曾位之端線改良事業・・・・・・・・・・5,040万円
- 尾浦線改良事業・・・・・・・・・・2,020万円
- 安神4号線改良事業・・・・・・・・・・3,010万円
- 堂坂線改良事業・・・・・・・・・・5,200万円

- 小浦線改良事業・・・・・・・・・・5,090万円
- 仁田ダム線改良事業・・・・・・・・・・3,030万円
- 竹敷昼ヶ浦線改良事業・・・・・・・・・・2,000万円
- 内山2号線改良事業・・・・・・・・・・500万円
- 椎根鶴桁線改良事業・・・・・・・・・・350万円
- 仁田志多留線改良事業・・・・・・・・・・2,500万円
- 西津屋線改良事業・・・・・・・・・・2,000万円

厳原港国際ターミナル建設事業

建設課

7億2,380万円

新国際ターミナルを整備することにより、利用者の利便性の向上を図ります。

【主な経費】

- 建設工事費・・・・・・・・・・7億1,028万円

- 工事監理委託料・・・・・・・・・・1,190万円

トンネル長寿命化事業

管理課

7,030万円

トンネル長寿命化修繕計画に基づき、早期に補修が必要なトンネル補修工事や附属物の修繕を行うことにより、通行の安全性を確保し、トンネルの長寿命化を図ります。

【主な経費】

- トンネル定期点検（20トンネル）・・・・・・・・5,000万円

- トンネル補修工事費（畠浦他5トンネル）・・2,000万円

橋梁長寿命化事業

管理課

6,177万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、早期に補修が必要な橋梁から工事を行うことにより、安全性を高めると共に将来にわたって維持修繕にかかるコスト縮減を図ります。

【主な経費】

- 定期点検事業（70橋）・・・・・・・・・・2,100万円
- 補修工事費（深浦橋他11橋）・・・・・・・・・・3,900万円

公営住宅等整備事業

管理課

2億6,000万円

老朽化が著しい、雞知（上の町・夕日ヶ丘）団地、寺山団地、西高浜団地を1か所に集約し建替えを行います。

【主な経費】

- 雞知団地建設工事費・・・・・・・・・・2億5,090万円
- 工事監理委託料・・・・・・・・・・910万円

消防費

消防署中部支署建設事業

消防本部 総務課

2億8,356万円

昭和49年に建設された消防署中部支署は、経年劣化により老朽化していることから、防災拠点施設としての機能維持及び市民の安心・安全確保のため、令和4年度から継続して庁舎建設を行います。

【主な経費】

- 建設工事費・・・・・・・・・・2億5,639万円
- 工事監理委託料・・・・・・・・・・2,217万円

高規格救急車購入事業

消防本部 総務課

3,800万円

消防署中部支署の高規格救急車が導入から15年経過により老朽化が進み、救急業務の安全及び機能低下が懸念されることから、市民の生命、身体を守るため車両を更新します。

【主な経費】

- 高規格救急車購入費・・・・・・・・・・3,800万円



消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付軽積載自動車購入事業

消防本部 総務課

4,867万円

消防団に配備する消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ付積載自動車を更新し、消防機動力を向上させます。

【主な経費】

- 消防ポンプ自動車購入費・・・・・・・・・・2,176万円
（美津島第2分団）
- 小型動力ポンプ付軽積載自動車購入費・・・・2,676万円
（厳原第9分団、美津島第3分団、上県第1分団）



教育費

島っこ留学推進事業

教育総務課

253万円

児童・生徒の減少が著しく、複式学級が増加し学校統合も進む中、島外からの児童・生徒を受け入れ、学校教育活動及び地域の活性化を図ります。

【主な経費】

- 島っこ留学推進事業補助金・・・235万円
- 島っこ留学推進協議会運営経費・・・18万円



離島留学生ホームステイ事業

教育総務課

1,704万円

対馬高等学校の国際文化交流科に在学する留学生の下宿経費を支援し、対馬市外からの人口流入による地域活力の高揚並びに対馬市内の学校教育の振興を図ります。

【主な経費】

- 離島留学生ホームステイ補助金・・・1,704万円



お知らせ

～ あなたの「学びたい！」を応援します～ 『対馬市奨学資金基金』をご活用ください！

●対馬市の奨学金制度について

経済的な理由により就学が困難な学生に学資を貸与し、優秀な人材の育成を支援するとともに、本市に定住・就業した場合、奨学金の返還を猶予・免除することにより、人口減少対策や地域の活性化を図ることを目的としています。

●奨学生の資格

- ・本人又は保護者が対馬市に住所を有する方
- ・高等学校（対馬市内に限る）、大学、短期大学、専修学校（専門課程）、大韓民国の大学校に在学又は進学を予定している方
- ・他からの奨学金を受給していない方

●奨学金の貸与月額

- ・高等学校（自宅通学） 1万8千円以内
（自宅外通学） 2万3千円以内
- ・大学、短期大学等 5万円以内

●奨学金の貸与期間

- ・在学する学校の正規の修業期間

●申込期間

- <在学申込> 4月10日～ 5月10日
- <予約申込> 10月 1日～12月28日

※翌年度の4月に、高等学校・大学等に進学を予定している方が対象

《お問い合わせ先》教育総務課 ☎0920-88-2000（IP電話 388-2000）

小中学校標準学力調査事業

学校教育課

64万円

国や県が実施する学力調査に加えて小学3・4年生と中学1年生の学力調査を行い、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校における児童生徒への教育指導の充実や改善等に役立てるとともに、対馬市の教育施策の成果と課題を検証して学力向上対策の充実を図ります。

【主な経費】

- 小学校標準学力調査事業・・・35万円
- 中学校標準学力調査事業・・・29万円

スクールバス購入事業

学校教育課

1,082万円

学校から遠い地区に住み、通学が困難な児童・生徒を支援するためスクールバスを運行していますが、久根浜地区と金田小学校間で現在運行しているバスが老朽化しているため更新します。

【主な経費】

- スクールバス購入費・・・・・・・・・・1,082万円



プロスポーツクラブ等連携事業

生涯学習課

405万円

市民がライフステージや目的に応じてスポーツに親しみ、健康で活気あふれる持続可能な島づくりを推進するため、対馬3高校魅力化推進事業と連携し、様々な関係団体・機関が参画するマネジメント組織（地域スポーツ活性化実行委員会）が中心となって、スポーツ教室等のスポーツイベントを開催することで、競技スポーツの振興や生涯スポーツの普及を図ります。

【主な経費】

- 地域スポーツ活性化実行委員会補助金・・・・320万円



全国大会等出場祝金交付事業

生涯学習課

40万円

スポーツ及び文化芸術分野における全国大会等に出場する市民の栄誉を称え、なお一層の振興を図るため祝金を交付します。

【主な経費】

- 全国大会等出場祝金・・・スポーツ分野：30万円　文化芸術分野：10万円
全国大会・・・個人：1万円／団体：上限 5万円
国際大会・・・個人：2万円／団体：上限10万円

お知らせ

スポーツ活動振興費補助金をご活用ください!

●事業主体

市内に住所を有する団体または個人。

●事業内容

全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人に対し補助金を交付します。

●補助対象事業

対馬市の代表として出場する県大会以上の大会への参加旅費（児童・生徒においては、県選抜等に出選され、強化練習会等に参加する場合の参加旅費も対象）

●補助要件

- ①全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ②長崎県中学校体育連盟が推薦する九州大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ③青少年スポーツの振興または育成に関するものであること。

《お問い合わせ先》生涯学習課 ☎0920-88-2004（IP電話 388-2004）



対馬市民が通常、市内で観ることができない他の博物館や研究機関等が所有する貴重な文化財を展示し、広く自然や歴史、文化、芸術に触れ、理解を深める機会を創出するとともに、対馬ならではの魅力ある展示や関連イベントを開催することで市内のみならず市外からの誘客を図ります。

【主な経費】

- 資料運搬展示業務委託料・・・・・・・・・・1,483万円
- パンフレット及び図録等作成委託料・・・・・・・・567万円

- 資料調査、資料借用返却等旅費・・・・・・・・145万円
- 資料出品謝礼、図録執筆等謝礼・・・・・・・・47万円

対馬博物館
TSUSHIMA MUSEUM

開館1周年記念特別展

対馬の昆虫

陸橋の島の
生物多様性

2023年
4/29(土)
7/30(日)

INSECTS of
TSUSHIMA

【観覧料】
一般・大学生 500円(400円)
小中高生 300円(240円)
※()内は15人以上の団体料金
※市民は上記観覧料から110円減額

【開館時間】
09:30-17:00(入館16:30まで)

【休館日】
木曜日(祝祭日の場合はその翌平日)
※臨時休館の場合あり

【主催】
対馬博物館

【後援】
対馬の自然と
生き物の会
日本蝶類学会

佐々木忠次郎
関連コレクション／
東京大学総合研究博物館

100年前に対馬で採集された
佐々木忠次郎
関連コレクションもやってくる!

対馬博物館
公式ウェブサイト

【住所】長崎県対馬市厳原町
今屋敷668-2

【TEL】0920-53-5100
【FAX】0920-53-5111

地方消費税交付金について

平成26年4月1日以降の消費税率及び地方消費税率引き上げに伴い増収となる地方消費税交付金は、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てることとなっています。対馬市の令和5年度一般会計予算における社会保障施策関連経費への充当状況は次のとおりです。

1. 地方消費税交付金予算額

（単位：千円）

総 額	従 来 分	増 収 分
650,000	295,000	355,000

2. 地方消費税交付金（社会保障財源分）を充当する事業

（単位：千円）

事 業 名		事業費	財 源 内 訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国庫支出金	県支出金	その他	増収分の 地方消費税 交付金	その他
社会福祉	障害者福祉事業	109,208	51,220	27,849	2,500	2,780	24,859
	高齢者福祉事業	28,905	0	0	6,237	2,279	20,389
	児童福祉事業	54,243	22,868	10,001	7,431	1,402	12,541
	母子福祉事業	10,573	580	2,111	3,932	397	3,553
	生活保護扶助事業	134,940	100,680	750	700	3,299	29,511
社会保険	介護保険事業	66,719	3,941	2,418	0	6,069	54,291
	国民健康保険事業	33,334	4,194	13,107	0	1,612	14,421
保健衛生	高齢者医療事業	51,967	0	10,317	0	4,188	37,462
	病院事業	119,165	0	0	0	11,981	107,184
	疾病予防対策事業	15,714	31	87	751	1,493	13,352
合 計		624,768	183,514	66,640	21,551	35,500	317,563